

報道各位

～TOKYO FM 『MEDIA PRESENTATION 2016』実施のご報告～

リスナー・地域との深い結びつきと、統合メディア戦略で、 “クオリティメディア TOKYO FM”へ

TOKYO FM では、当社をはじめとするネットワークのメディアパワーについてプレゼンテーションを行なう「TOKYO FM メディアプレゼンテーション 2016」を、本日 11 月 17 日(火)16 時 30 分より、ホテルニューオータニ「鶴の間」において開催致しました。広告主・広告会社・報道関係者など約 1300 名にご来場頂きました。

本年のプレゼンテーションテーマは、「クオリティメディア TOKYO FM」。

2015 年はメディアや音声・映像サービスが一層多様化した年となりました。国内では AM の FM 補完放送が始まり、AppleMusic や AWA などの音楽配信サービスが登場するなど、世界中で音楽の聴かれ方に変化が生まれています。このように多様化するメディア環境の中で、TOKYO FM は、ラジオの価値は、番組パーソナリティとリスナー、そしてリスナー同士をつなぐ「心の通ったコミュニティ」にあると考え、「アースコンシャス～地球を愛し、感じる心」、ヒューマンコンシャス～生命を愛し、つながる心」のステーション理念に基づいた日々の番組づくりを行うことで、リスナーと信頼で結ばれた共感コミュニティを形成して参りました。

本日のプレゼンテーションでは、「質の高い番組が作り出すリスナーとの深いコミュニケーション」「地域リスナーと強い結びつきを持つ JFN38 局の全国ネットワーク」「ソーシャル時代に対応する統合メディア戦略」の 3 つのテーマに沿って、多彩な企画事例をご紹介致しました。

また、いよいよ来年 3 月より東京・大阪・福岡で放送開始となる、放送と通信が融合した新放送サービス「i-dio(アイディオ)」の具体的なサービスイメージや最新の動向もご説明させていただきました。

プレゼンテーションの最後に、当社代表取締役社長・千代勝美が、来場者への御礼と共に、下記の内容を述べました。

「本日はお忙しい中、メディアプレゼンテーション2016にご出席頂き、誠にありがとうございます。
また、日頃は大変お世話になり、心より感謝申し上げます。

当社は、「感動を提供し、共感を得る」という変わらぬステーション理念のもと、「アースコンシャス～地球を愛し、感じる心」、「ヒューマンコンシャス～生命を愛し、つながる心」の実践に取り組み続けております。

多様化するメディア業界の中で、TOKYO FM の強みを活かして、これからも質の高い番組を制作し、統合メディア展開によりリスナーとの深い共感コミュニティを創出する『クオリティ・メディア』として、皆様のコミュニケーション活動のお役に立てますよう、邁進して参ります。

そして、この共感の輪は JFN ジャパンエフエムネットワーク 38 局が連携することで、全国に広がっていきます。地方創生の時代に向けて、JFN 各局発の地域色豊かな、そして多彩なコンテンツを、全国に積極的に発信し、JFN ネットワークの価値向上を図って参ります。

また、当社は災害時の安心・安全に貢献するメディアとして、西多摩郡檜原村の海拔約 800 メートルに中継局を開設し、西東京を中心に聴取環境を更に改善すると共に、首都直下型地震等に備え、予備送信所としても機能させるべく、送信インフラの強化を行いました。

さて、IT のめざましい進展に伴い、生活者のコミュニケーション・スタイルは、劇的に変化を続けており、既存のマスメディアは大きな転換点にあります。

当社はお陰様をもちまして今年、開局 45 周年を迎えましたが、ここから改めて歴史を創り出す気概を持って、オープン・イノベーションにより、次世代に向けて新しい挑戦を進めて参ります。

その最大のテーマが V-Low マルチメディア放送＝『i-dio』の実現であります。

映像でご覧頂きましたように、来年 3 月の本放送開始に向けて、現在、パートナー企業の皆様と共に準備を進めております。

従来の放送の概念である、「音声」を送る、「映像」を送るということに限定されない、デジタルデータを放送波と通信の組み合わせにより伝送することで、革新的な次世代サービスの開発に挑戦して参ります。

一方、海外への展開の拡大につきましては、アジア諸国の FM ステーションと連携の絆を深めると共に、2020年、そしてグローバル時代を見据えて、外国人向けインターネットラジオ『TOKYO FM WORLD』を開設しました。

これは世界最大のインターネットラジオ・プラットフォーム『tunein』との連携により配信を行っており、既に 160カ国を超える世界の若者と、日本文化や音楽の相互交流を進めています。更に、JFN ASIA では中国における web プロモーション展開をスタートさせ、成果を上げ始めています。

これらの海外展開に取り組む中で、欧米で急速に市場を伸ばしている、ネット上の音声広告＝デジタル・オーディオ・アドの仕組みを活用し、海外広告の効率的展開を目指す広告主の皆様への支援となるよう、音声による海外向けターゲティング広告の商品化に取り組むことと致しました。

『tunein』上の 230カ国 10万局のインターネットラジオを通じた音声広告を手始めに、10月よりアメリカのアド・テクノロジー大手の『adswizz (アズウィズ)』社と戦略的パートナーシップを締結し、世界各国の大手音声コンテンツサービスに採用されている adswizz (アズウィズ) 社の技術を活用した、デジタル・オーディオ・アドの開発に取り組んで参ります。あす両社で日米同時にプレスリリースを致しますが、この会場で皆様には ひと足早くご報告申し上げます。

広告主の皆様や、広告会社の皆様と一緒に、新たな商品開発やプロモーションを進めて参りたいと考えておりますので、どうぞ当社グループの新しい展開にご期待下さい。

今後ともさまざまな局面で、皆様方のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます、御礼のご挨拶とさせていただきます。 本日は本当にありがとうございました。」

以上